

2023年度

ニチキッズしろいし保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月4日（木）～1月31日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月9日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化して改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ、おもいっきり学ぶ」の保育理念を念頭に、やさしくつよく生き抜く力を育めるよう、全職員が同じ姿勢で取り組んできた。
子どもの発達援助	一人ひとりの発達状況を全職員で理解するために会議等で話し合い、年齢や個々に合わせた発達状況を把握し、その段階に合った関わりをしてきた。また、職員の外部研修参加を多く取り入れ、発達援助の参考材料を職員内で共有してきた。他の機関とも連携をして保育の向上を図った。
保護者に対する支援	個人懇談や送迎時間などを活用し、日々の子どもの様子や成長したこと等を共有した。また、行事を通して、子どもの成長を伝えることができた。ひき続き、保護者の方との理解を深められるように努力していきたい。
保育を支える組織的基盤	安全確保のために安全管理のチェックリストを活用し、定期的に安全点検を行ってきた。 子どもの気持ちに寄り添った保育を心掛け、定期的に振り返りを行い、保護者に安心して頂ける保育体制を心がけた。

総評
今年度から保護者会・運営委員会を起動させ、保育園についてご理解を頂く機会を設けては来たが、意見交換など、保護者の方々の声をしっかりと聴くことが出来なかった。次年度は充実した運営委員会の開催を企画し、より良い保育園になるよう保護者の皆様と一緒に保育園の運営を行なっていきたい。 子ども達が楽しい園生活を送るために、今年度も日々の活動を大切にしてきた。これからも保護者の方々と共に成長を喜び合えるように努めていきたい。